

日本陸水学会甲信越支部会

第 39 回研究発表会プログラム

2013 年 11 月 30 日（土）～12 月 1 日（日）

発表会場：公益財団法人キープ協会

懇親会場：公益財団法人キープ協会

〒407-0301 山梨県北杜市高根町清里 3545

TEL: 0551-48-2626 HP: <http://www.seisenryo.jp/>

日 程

月 日	時間	行事等
11月30日(土)	13:00-14:00	受付・チェックイン ^{1,2)}
	13:30-14:00	ポスター掲示 ¹⁾
	14:00-17:20	口頭発表 (1)(2)(3) ²⁾
	17:20-17:50	幹事会
	18:00-18:30	総会
	19:00-21:00	懇親会・ポスター予告
12月1日(日)	7:30- 8:30	朝食
	8:30- 9:00	チェックアウト
	9:00-11:00	口頭発表 (4)(5) ²⁾
	11:20-12:20	ポスターセッション(1)
	12:00-13:00	昼食 ³⁾
	12:30-14:30	ポスターセッション(2) ¹⁾

- 1) **ポスター発表**の方は、受付後、直ちにポスターを掲示してください。
パネルの大きさは幅 90cm、高さ 180cm です。掲示に必要なピンは各自ご用意下さい。
演題番号が奇数の方はポスターセッション(1)、偶数の方はポスターセッション(2)にて、ポスターの前に立ち説明をし、質問に答えてください。
ポスター予告は自己紹介を兼ね、1 日目の懇親会で行います（パワーポイント使用なし）。
ポスターの撤去は、ポスターセッション終了後に直ちに行ってください。
- 2) **口頭発表**の方は、開会前に受付へプレゼンテーションのファイルを提出してください。
進行の妨げとなりますので、USB フラッシュメモリー等、ウイルス感染のないことを事前にご確認下さい。また、動作確認を必ず行ってください。
口頭発表の時間は、発表 10 分＋質疑 2 分の計 12 分間です。（1 鈴 8 分、2 鈴 10 分、3 鈴 12 分）
- 3) **食事**は予約制です。昼食を受け取る際に、受付で配布された食券を提示してください。

発表プログラム

11月30日（土）

受付開始 13:00 参加受付：信州大学 発表受付：山梨大学

開会時刻 14:00

開会の言葉（安部 信之 副会長）

口頭発表（1） 韓 智仙 （信州大学大学院 総合工学系研究科）

時間係：奥田 健太 マイク・照明係：中島 裕・丸山 晃実 （信州大学）

14:10 O-1 ワムシに対する仔魚の餌選択性

○笠原 昌子・花里 孝幸

（信州大学大学院 理工学系研究科）

14:22 O-2 浮葉植物ヒシ *Trapa japonica* のアレロパシー物質及び魚カイロモン物質による
オオミジンコ *Daphnia magna* 仔虫の行動変化

○伊藤 和輝・花里 孝幸

（信州大学 理学部）

14:34 O-3 魚のカイロモン影響による *Daphnia magna* の毒耐性の変化

○佐藤 和也・花里 孝幸

（信州大学 理学部）

14:46 O-4 *Microcystis aeruginosa* に対する成長阻害物質の探索

○船山 啓・吉田 智恵子・朴 虎東

（信州大学 理学部）

14:58 O-5 白駒池における動物プランクトンの Astaxanthin 特性

○根岸 永璃子・朴 虎東・渡邊 琴文

（信州大学大学院 理工学系研究科）

口頭発表（2） 座長：吉田 知可 （信州大学大学院 総合工学系研究科）

時間係：木内 美沙 マイク・照明係：高橋 祥尚・平尾 旭 （信州大学）

15:20 O-6 諏訪湖における糸状緑藻 *Mougeotia* の出現と系統解析

○二木 功子・斎藤 梨絵・東城 幸治・朴 虎東

（信州大学大学院 総合工学系研究科）

15:32 O-7 山梨県内に生育するシオグサ目藻類、
特にアオミソウ属のアキネート形成と発芽

○渋谷 里夏・芹澤（松山）和世・芹澤 如比古

（山梨大学 教育人間科学部）

15:44 **O-8 静岡県, 御前崎地先に生育するエンシュウミル(仮称)の
外部形態と小嚢の季節変化**

○金原 昂平・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古
(山梨大学大学院 教育学研究科)

15:56 **O-9 静岡県焼津市浜当目における褐藻エンドウモクの周年変化と生産量**

○米谷 雅俊・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古
(山梨大学大学院 教育学研究科)

16:08 **O-10 松本市女鳥羽川の底生動物群集の周年変化**

○近松 大資・山本 雅道
(信州大学 理学部)

口頭発表 (3) 座長: 亀井 樹 (大学院 医学工学総合教育部)

時間係: 望月 智耶 マイク・照明係: 山口 浩平・DO HAINAM (山梨大学)

16:30 **O-11 酸化マグネシウム添加が藍藻細胞と藍藻毒素動態に及ぼす影響**

○萩原 美晴・韓 智仙・朴 虎東
(信州大学大学院 理工学系研究科)

16:42 **O-12 シリカゲル上に担持したフラーレンを可視光応答型光触媒として用いた**

メチルオレンジの分解反応

○脇本 涼・宇佐美 久尚・森脇 洋
(信州大学大学院 理工学系研究科)

16:54 **O-13 長野県諏訪盆地における大気中 PAHs の季節変化と気温逆転層**

○日向 夏美・松尾 悠太郎・宮原 裕一
(信州大学 理学部)

17:08 **O-14 霧ヶ峰における大気汚染物質の挙動と特徴**

○中村 祐希・宮原 裕一
(信州大学 理学部)

12月1日（日）

開始時刻 9:00

口頭発表（4） 座長：全 逢錫（信州大学大学院 総合工学系研究科）

時間係：安部 知美（新潟大学）マイク・照明係：矢澤 諒人・渡邊 慶（信州大学）

9:00 **O-15 浄化用水と海水が交錯する内川－富山新港水系における水質特性**

○澤武 寛将・奥川 光治・坂本 正樹・手計 太一

（富山県立大学 工学部）

9:12 **O-16 炭素電極電解法による井戸水中のフッ素と硬度の分離除去**

○西野 美紀・川上 智規・奥川 光治・宮崎 光・長澤 詩織・

本山 亜友里・渋谷 洋平

（富山県立大学 工学部）

9:24 **O-17 地質が地下水・湧水の水質に及ぼす影響に関する基礎的研究**

○武田 剛輝・奥川 光治

（富山県立大学 工学部）

9:36 **O-18 地下水が湧出する扇状地河川の水質特性**

○菊池 美里・奥川 光治

（富山県立大学 工学部）

9:48 **O-19 様々な亜鉛濃度環境下におけるヒゲナガカワトビケラ幼虫の生体内蓄積**

○瑞慶覧 光・山寄 健人・永井 義成・武田 昌昭・平林 公男

（信州大学大学院 理工学系研究科）

口頭発表（5） 座長：米谷 雅俊（山梨大学大学院 教育学研究科）

時間係：奥田 真実（山梨大学）マイク・照明係：市川 誠・中山 雄貴（信州大学）

10:10 **O-20 河川水中の高濃度亜鉛環境がヒゲナガカワトビケラ幼虫の生存及び行動に与える影響**

○山寄 健人・瑞慶覧 光・永井 義成・武田 昌昭・平林公男

（信州大学 繊維学部）

10:22 **O-21 長野県中部地域における感染症媒介蚊の分布調査（予報）**

○永井 義成・瑞慶覧 光・山寄 健人・武田 昌昭・平林 公男

（信州大学 繊維学部）

10:34 **O-22 標本種子の発芽・生存率と標本作製・管理方法の関係**

○平澤 優輝・港 翼・長谷川 匡弘・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

10:46 **O-23 絶滅危惧水生植物シモツケコウホネの生育環境と群落衰退要因の解明**

○五十嵐 あすか・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

10:58 **O-24 富士北麓, 河口湖の水生植物の分布と現存量**

○渡邊 広樹・加藤 将・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学大学院 教育学研究科)

ポスター発表

11:20-13:30 **P01-P23** ・ 昼食 (12:00-13:00)

コアタイム 奇数番号 11:20-12:20 偶数番号 12:30-13:30

※はポスター賞審査対象外

P-1※ 新潟県北部3河川(大川・勝木川・蒲萄川)の陸水生物相

ー日本海沿岸東北自動車道建設計画との関連においてー

○富樫 繁春・安部 信之・伊藤 正一・佐藤 豊・帆苅 信之・帆苅 信・
松本 史郎・伊藤 章・本間 義治

(新潟河川生態研究グループ)

P-2 ジャニンジンとナガエジャニンジンは別種か？

ー形態形質と分子データに基づく検討ー

○阿部 知美・志賀 隆

(新潟大学 教育学部)

P-3 伊豆半島周辺の海藻相と水温環境に関する既往資料解析

○奥田 真実・米谷 雅俊・芹澤 (松山) 和世・芹澤 如比古

(山梨大学 教育人間科学部)

P-4※ 津波被災地における沼沢池の塩分濃度の違いがユスリカ類の発生に与える影響

○平林 公男・山本 優・津田 良夫

(信州大学 繊維学部)

P-5※ 東日本大震災津波被災地における感染症媒介蚊の発生状況

:仙台市内に焦点をあてて

○武田 昌昭・永井 義成・山崎 健人・津田 良夫・平林 公男

(信州大学 繊維学部)

P-6 一槽式複合型 ANAMMOX リアクターによるアンモニア態窒素および硝酸態窒素の同時除去

○亀井 樹・内藤 大・風間 ふたば
(山梨大学大学院 医学工学総合教育部)

P-7 山梨県内より採取した底泥の長期培養で出現したアナモックス活性と微生物群集

○清水 祥・亀井 樹・風間 ふたば
(山梨大学 工学部)

P-8 水素酸化脱窒反応の地下水浄化への適応

○内藤 大・亀井 樹・田中 靖浩・風間 ふたば
(山梨大学大学院 医学工学総合教育部)

P-9 簡易型排水浄化方法としての傾斜土槽法の再評価

○牛 シン・清水 源治・米山 由紀・風間 ふたば
(山梨大学大学院 医学工学総合教育部)

P-10 長野県諏訪地域における地下水の水質と資源量の推定

○木下 悠史・宮原 裕一
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-11※ 水体追跡による河川の代謝速度の推定

○丸山 晃実・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-12※ 奈良井川河床における酸素消費速度の実測

○土屋 貴大・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-13※ 何が氷期の気候変動をコントロールするのか？

○公文 富士夫
(信州大学 理学部)

P-14 日本内陸湖沼における多環芳香族炭化水素の堆積に及ぼす環境要因

○亀山 智美・門 雅莉・福島 和夫・宮原 裕一
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-15 猪苗代湖湖底堆積物の全有機炭素・窒素含有率による古環境変動の復元

○渡邊 慶
(信州大学 理学部)

P-16 長野県諏訪湖における溶存酸素濃度の経年変化

○吉田 知可・宮原 裕一・花里 孝幸
(信州大学大学院 総合工学系研究科)

P-17※ 霧ヶ峰踊場湿原における延焼による水質変化

○中島 裕・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-18※ 近接する溪流における硝酸態窒素濃度の差異について

○奥田 健太・戸田 任重
(信州大学 理学部)

P-19※ 塩尻市東部の人造湖みどり湖の植物プランクトン及び水草

○武居 薫
(諏訪湖の生き物研究会)

P-20 諏訪湖における浮葉植物帯形成に伴う動物プランクトン群集の変動

○大久保 貴史・花里 孝幸
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-21 諏訪湖におけるワカサギ仔魚の餌選択性の変化

○君島 祥・戸田 龍太郎・花里 孝幸
(信州大学大学院 総合工学系研究科)

P-22 諏訪湖において確認された魚類寄生性ケンミジンコの生態

○戸田 龍太郎・君島 祥・花里 孝幸
(信州大学大学院 理工学系研究科)

P-23 木崎湖のブラックバスの増減

○矢澤 諒人・山本 雅道
(信州大学 理学部)

ポスター賞・口頭発表賞 審査

表彰・閉会の言葉（風間 ふたば 会長）

写真撮影

閉会時刻 14:00

備考

口頭発表賞 審査委員 口頭発表 24 件全てが審査対象

平林 朴 帆莉 花里 豊田

ポスター賞 審査委員 ポスター発表 23 件中 14 件が審査対象

芹澤 戸田 安部 山本 福原

受付 風間 宮原